

かわら版あおば消防通信 秋号

令和3年11月発行：横浜市青葉消防署 協賛：青葉火災予防協会

秋の火災予防運動を実施します！

11月9日～11月15日の期間に秋の火災予防運動を実施します。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防ぐことを目的として実施されるものです。

気温も少しずつ下がり、過ごしやすい季節になりましたが、この時季から空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。



こんろ



- ・調理中はその場から離れないようにしましょう。
- ・衣服に火がつかないように注意しましょう。

電気コード



- ・タコ足配線や電気コードが家具の下敷きになっているとショート等が発生し、火災の原因となるので注意しましょう。

～防災相談・体験会のお知らせ～

11月10日(水)13:30～15:00 青葉台東急スクエア south-1 本館1階 アトリウムステージ側
心肺蘇生法・AED体験、ミニ防火衣装着体験、防災相談などを実施予定です。

※天候および新型コロナウイルス感染症拡大により、中止となる場合があります。
開催状況は青葉消防署ホームページにてご確認をお願いします。



青葉消防署 HP QRコード

住宅用火災警報器の交換をお願いします。

住宅用火災警報器は火災の発生を音声や警報音により早期に知らせてくれる機器です。平成23年6月に住宅用火災警報器の設置が義務化されてから10年が経過しました。住宅用火災警報器の電池や機器の寿命は約10年といわれており、皆様のご自宅に設置されている住宅用火災警報器もまもなく交換の時期を迎えます。

設置から10年経過した警報器や点検して異常があった警報器は新しいものに交換してください。



点検ボタンを押すか点検ひもを引いて、作動確認しましょう。



作動確認しても反応がなければ本体の故障か電池切れです。警報器または電池の交換をしましょう。



青葉消防署では、住宅用火災警報器を取り付けることが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に職員が設置のお手伝いをしています。
青葉消防署までご連絡ください。☎ 974-0119





青葉区民 芸術祭 作品展 2021

【前期】華道展、美術工芸展、茶道展、写真展

令和3年12月1日(水)～12月6日(月)

※華道展のみ活け替えのため、12月3日(金)は16:00まで

【後期】絵画展、文芸展、書道展

令和3年12月8日(水)～12月13日(月)

前期・後期とも10:00～17:00(最終日は16:00まで)



会場: **アートフォーラムあざみ野**

(横浜市青葉区あざみ野南1-17-3)

東急田園都市線・横浜市営地下鉄「あざみ野駅」下車 徒歩5分

入 場 無 料

主催: 青葉ふるさと協議会(青葉区民芸術祭運営委員会)

共催: 青葉区役所、アートフォーラムあざみ野

問合せ先: 青葉区役所 地域振興課 文化・コミュニティ係

TEL: 045-978-2297 FAX: 045-978-2413

応援はどこからでも届く



大会アンバサダー

日本体育大学在学学生オリンピック

入江聖奈選手
(ボクシング)

参加者
募集

第8回 青葉区民 ROBA MARATHON マラソン大会 2022

商店街
応援企画

開催日 | 2022 1/8 土 ▶ 1/16 日 ONLINE
オンライン

種目 ①タイムアタック 10km ②累積走行距離 (21.0975km ハーフマラソン相当距離以上)

募集
2021
期間 11/12 金 ▶ 12/10 金
インターネットから申込み | 先着順
参加費: 各種目 2,000円 (参加賞あり)

オンラインマラソンとは...

GPS計測ができるスマートフォンアプリを使用して行うマラソンです。「日時」
「場所」を分散して実施するため、3密を避けて開催できます。各自が指定期間
内に、ご自分の好きなタイミングで、好きなコースを走れるのが特徴です。
※安全に走行できる推奨コースを大会ホームページに掲載しています。

※詳細は裏面をご覧ください。

ステップ1

エントリー



ステップ2

ランニングアプリを
インストール

お持ちのスマートフォン等でお好
きな計測用ランニングアプリをダ
ウンロードしてください。

ステップ3

開催期間中

ランニングアプリを使用して、記
録計測しながら走行してくださ
い。走行後は記録画面のスクリー
ンショットを撮ってください。

ステップ4

走行タイムを専用URLより
アップロード

エントリー後にご案内する手続き
に沿って申告してください。

ステップ5

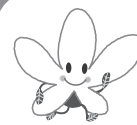
記録・ランキング発表!

参加者の記録を発表します!参加
者全員に参加賞、目標距離達成
した人の中の上位入賞者に賞品
をお送りします。

8th AOBA MARATHON 2022

大会要項

大会名	第8回青葉区民マラソン大会
主催	青葉区民マラソン運営委員会、青葉ふるさと協議会
種目	①タイムアタック(10km) ②累積走行距離(21.0975km ハーフマラソン相当距離以上)
開催期間	2022年1月8日(土)~1月16日(日)
募集人数	先着 各種目500名
計測方法	スマートフォンアプリによるGPS計測(お好きな計測用ランニングアプリをダウンロードしてください)
エントリー	「スポーツエントリー」(インターネット受付)※窓口受付は不可
参加資格	青葉区在住・在勤・在学かつランニングアプリをインストールできる方(年齢制限なし)
制限時間	①なし/②指定期間内に走行距離が21.0975kmに達すること ※開催期間中走る回数は何回でもOK!
参加費	各種目 2,000円(別途振込手数料)
表彰等 <small>※タイムアタック 参加者対象</small>	①②ともに、成績優秀者には、青葉区商店街からの商品詰め合わせをお送りします。 完走者全員に記録証を差し上げます。 ※上記内容に加えて、①のみ成績優秀者に「横浜マラソン2022出走権(フルマラソン)」プレゼント。 (出走権利を参加費有償にて付与)(予定)
参加賞	反射リフレクター付靴ひも、青葉区商店街周遊マップ



商店街応援企画!

皆様から青葉区商店街への
メッセージを募集します!

▲青葉区マスコット「なしかちゃん」

参加ルール・注意事項

- ・コースは設定自由です。体調や天候等に留意し安心して走ることができるタイミングで走ってください。タイムアタック参加者向けの推奨コースを大会ホームページで公開します。
- ・必ず交通ルール・マナーや公園等の施設利用ルールを遵守してください。
- ・信号に従う等、道路交通法をはじめとする各種法令を遵守してください。信号や休憩等での途中ストップは問題ありません。
- ・車や人通りの多い時間帯を避ける等、安全面に配慮して走行してください。また、夜間に走行する場合は、反射板の着用やヘッドライトの点灯等、安全を確保してください。
- ・集団走行はお控えください。複数人で走行する場合は、十分距離を空けるなど「感染防止対策」に努めてください。
- ・走行距離及びペース等から、明らかな不正が確認された場合は失格とし「完走」の対象外となります。また、参加料の返金は行いません。

申込規約

- ・自己都合による申込後の変更、キャンセル、権利譲渡、名義変更はできません。また、主催者の責に帰さない事由による参加料金等の返金は認められません。
 - ・申込時に登録した参加者本人が参加してください。代理での参加はできません。
 - ・地震、風水害、降雪、事件、事故、疫病、感染症等による開催縮小・中止となった場合、参加料等の返金はありません。
 - ・18歳未満の方は、必ず保護者の同意を得て申込みしてください。
 - ・主催者は、当イベント参加における傷病、事件・事故等において一切の責任を負いません。
 - ・本イベントにおいては、主催者による傷害保険は適用されません。保険の加入については、必要に応じて個人で申込みください。
 - ・参加者は競技中に撮影された写真・映像がインターネット、テレビ、新聞、雑誌等に使用されることを事前に承知し、肖像権については主催者に属することを了承します。
 - ・主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報保護に関する法律・関連法令等を厳守し、主催者の個人情報保護方針に基づいてこれを取り扱います。
- お預かりする個人情報は、大会参加者へのサービス向上を目的とし、各種参加者案内、記録通知、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体からのサービス提供、記録発表に利用します。

環創み第968号
令和3年10月20日

各自治会・町内会長様

横浜市環境創造局
みどりアップ推進課長 坂井 和洋
横浜市財政局
税務課長 渡邊 勝明

横浜みどりアップ計画[2019-2023] 2020年度実績概要版リーフレット作成のご報告について

横浜みどりアップ計画につきましては、平成21年度から、横浜みどり税を財源の一部として活用させていただきながら、推進しています。令和元年4月からは3期目となる5か年計画に取り組んでいるところです。

このたび、2020年度を振り返り、取組の成果を事業報告書にまとめましたのでご報告いたします。報告書は、公共施設等で閲覧ができます。また、概要版のリーフレットと、横浜みどり税のチラシについては、市連会及び区連会での説明後に、単位自治会町内会長あてに送付させていただきます。

今後も、「横浜みどりアップ計画」を着実に推進してまいりますので、御理解・御協力をよろしくお願い申し上げます。

【配布資料】

- 1 横浜みどりアップ計画[2019-2023]
2020年度の実績概要版リーフレット【別紙1】
- 2 横浜みどり税のチラシ【別紙2】
- 3 【参考資料】2020年度区別実績【別紙3】



【別紙1】



【別紙2】

*別紙1「2020年度の実績概要版リーフレット」及び別紙2「横浜みどり税のチラシ」については、例年、各自治会・町内会の皆様へ班回覧をお願いしておりましたが、新型コロナウイルスの影響により、昨年度から回覧を見合わせています。PRボックス、市役所及び区役所の窓口等への配架は例年通り行います。

【問合せ】

- 横浜みどりアップ計画の実績に関すること
環境創造局みどりアップ推進課 TEL:671-2712 FAX:224-6627
- 横浜みどりアップ計画に関すること
環境創造局政策課 TEL:671-4214 FAX:550-4093
- 横浜みどり税に関すること
財政局税務課 TEL:671-2253 FAX:641-2775

市民の皆様の参加をお待ちしています！
みどりアップを体感しよう

横浜みどりアップ計画では、市民の皆様に緑を身近に感じていただけるよう、緑にふれる空間づくりやイベント開催を多数行っています。また、市民の皆様の緑や花を守り増やす取組をサポートする制度を設けています。ぜひ皆様も緑にふれ、横浜のみどりアップを体感してください。

みどりアップを楽しもう！
イベント・体験のスポットをご紹介します

詳しくはHPをご覧ください



ほかにも、18区役所で様々な取組を行っています



森にふれる

散歩など森にふれるイベントやスポット
 ウェルカムセンター(5か所)
 市民の森/ふれあいの樹林など
 市民の森ガイドマップ/森づくり体験会



農にふれる

農畜産物の直売など農にふれるイベントやスポット
 収穫体験農園/市民農園
 直売所/マルシェ
 よこはま地産地消サポート店



緑や花にふれる

まち歩きなど緑や花にふれるイベントやスポット
 花の見どころカレンダー/ガーデンネック
 レス横浜/里山ガーデンフェスタ
 都心臨海部等の緑花



みどりアップの活動に参加しよう！
市民の皆様が活用できる制度を一部ご紹介します

詳しくはHPをご覧ください



制度名	制度内容	募集時期	
団体・個人向け	① 地域緑のまちづくり	地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街で緑を創出する計画をつくり、市と協働で緑化を進めます(費用助成あり)	4~6月
	② 人生記念樹の配布	出生、入学、還暦などの人生の節目を記念して、市内で生産された苗木を無料で配布(年2回)します	通年
	③ 名木古木の保存	古くから親しまれてきた故事、来歴などのある樹木を指定して所有者の維持管理を費用助成などで支援します	例年1月末まで
	④ 森づくり活動団体への支援	市民の森や都市公園内の樹林で活動する団体を対象に森づくりに必要なサポート(専門家派遣など)を行います	お問合せください
	⑤ 森づくりボランティア	森づくり活動団体が市と協働で行っている、市内の森を育む体験会や研修会に参加できます。	登録は通年
事業者・学校等向け	⑥ 地産地消ビジネス創出支援事業	地産地消に関するビジネスプランをつくる講座を開催し、選定された事業に対して費用を補助します	11月(予定)
	⑦ 子どもを育む空間での緑の創出・育成	園庭・校庭の芝生化やビオトープの整備、花壇づくり、屋上緑化などの費用助成や技術サポートを行います	例年1月末まで
	⑧ 公開性のある緑空間の創出支援	多くの人が訪れる市街化区域の民有地で、公開性のある緑化などを行う事業者などに対し費用を助成します	例年1月末まで

横浜みどりアップ計画市民推進会議の活動

横浜みどりアップ計画市民推進会議は、公募市民や学識経験者などから構成されている附属機関です。横浜みどりアップ計画の取組の検証や、現地調査を行い、評価・提案を報告書にまとめているほか、広報誌「みどりアップAction」を発行しています。

詳しくはHPをご覧ください



「みどりアップAction」

お問合せ

「横浜みどりアップ計画」について
 環境創造局政策課
 TEL.045-671-4214
 FAX.045-550-4093

「横浜みどりアップ計画」の各事業について
 環境創造局みどりアップ推進課
 TEL.045-671-2712
 FAX.045-224-6627

「横浜みどり税」について
 各区役所税務課または 財政局税務課
 TEL.045-671-2253
 FAX.045-641-2775
 ※「法人市民税」は財務局法人課税課
 TEL.045-671-4481
 FAX.045-210-0481



実績報告書はHPをご覧ください
 区ごとの実績もご覧いただけます

横浜みどりアップ計画

横浜みどり税を財源の一部に活用

横浜みどりアップ計画 [2019-2023]

2020(令和2)年度の実績 概要版



森を育む

横浜の緑、育っています！

農を感じる場をつくる

緑や花をつくる

市庁舎での市内産農畜産物等の販売(中区)

家族で学ぶ農体験講座(保土ケ谷区)

奈良町の水田(青葉区)

日本大通り(中区)

里山ガーデン(旭区)

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を財源の一部として活用しながら、「横浜みどりアップ計画[2019-2023]」を進めています。このリーフレットは、2020(令和2)年度に実施した事業の実績を、概要としてまとめたものです。





計画の柱1

市民とともに次世代につなぐ森を育む

樹林地の保全

- ・緑地保全制度に基づく指定により樹林地の保全が進展(28.9ha)
- ・相続など、不測の事態に対応した樹林地の買取り(18.9ha)

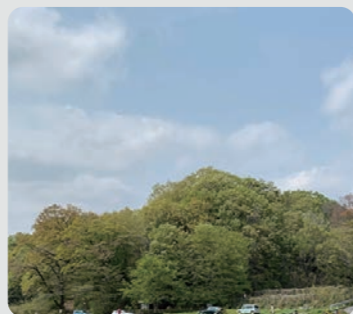
緑地保全制度による指定の実績

これまでのみどりアップ計画
(2009～2019年度)

11年間 **952ha**

みどりアップ計画以前
(1969～2008年度)

40年間 **861ha**



寺家町居谷戸特別緑地保全地区(青葉区)



長津田町長月特別緑地保全地区(緑区)

良好な森の育成

- ・愛護会などと連携して維持管理を実施(200か所)
- ・指定した樹林地で土地所有者が行う維持管理を支援(162件)



保全管理計画策定の様子
(上矢部ふれあいの樹林/戸塚区)



維持管理を実施した樹林地
(称名寺市民の森/金沢区)

森に関わるきっかけづくり・人材育成

- ・森づくり活動の体験会などを実施(研修9回、体験会7回)
- ・各区で森に関わるイベントを開催



森づくり体験会(緑区)



間伐材を活用した樹名板の取付け(南区)



計画の柱2

市民が身近に農を感じる場をつくる

農景観の保全

- ・貴重な農景観である水田を保全(113.3ha)
- ・まとまりのある農地を良好に維持する活動への支援(643.9ha)や、遊休農地の復元支援(0.28ha)



保全された水田(瀬谷区)



農地縁辺部への植栽(泉区)



復元前



復元後

地産地消の推進

- ・直売所や加工所に必要な設備の導入支援(18件)
- ・青空市やマルシェの開催などへの支援(23件)
- ・人材の育成・企業との連携の推進



戸塚区地産地消PR・直売コーナー
(戸塚区)



はまふうどコンシェルジュ活動支援
(保土ヶ谷区)



認定市民菜園(青葉区)



収穫体験農園(神奈川区)

農にふれあう機会の創出

- ・食と農への関心や、農とのふれあいを求める様々な市民ニーズに合わせた農園の開設などの支援(3.98ha)
- ・市民が農を楽しむ体験教室(50回)、農体験講座(6回)



計画の柱3

市民が実感できる緑や花をつくる

まちなかでの緑の創出・育成

- ・公共施設などでの緑の創出(12か所)、育成(50か所)
- ・地域で古くから親しまれている名木古木を指定(28本)、維持管理の助成(73本)



公共施設等での緑の創出
(下和泉地区センター/泉区)



公共施設等での緑の創出
(市立脳卒中・神経脊椎センター/磯子区)



名木古木の指定
(鶴見区)

市民や企業と連携した緑のまちづくり

- ・地域が主体となり、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、実現していくための取組「地域みどりのまちづくり」を市と協働で実施(新規4地区、継続9地区)
- ・緑や花を身近に感じる取組を各区で実施



地域緑のまちづくり(港北区)



花壇の寄せ植えイベント(青葉区)

緑や花による賑わいづくり

- ・都心臨海部などの多くの市民が訪れる場所において、緑や花による空間づくりや質の高い維持管理を集中的に展開(15か所)



久良岐公園(港南区)



キングモール橋(西区)

子どもを育む空間での緑の創出・育成

- ・園庭・校庭の芝生化や、学校でのビオトープなどの整備(創出41か所、維持管理120か所)



保育園での緑の創出・育成(旭区)



小学校での緑の創出・育成(栄区)

効果的な広報の展開

取組の内容や実績について、より多くの皆様に知っていただくよう、積極的な広報を展開

- 広報よこはまへの記事掲載
- 実績リーフレットの配布
- 取組のプロモーション動画放映
- 鉄道への交通広告
- 取組の実施箇所への現地表示看板の設置
- メールマガジンやSNSによる情報発信



広報よこはまへの取組実績の記事掲載



市庁舎デジタルサイネージでの動画放映



線路沿いでの現地表示看板の設置

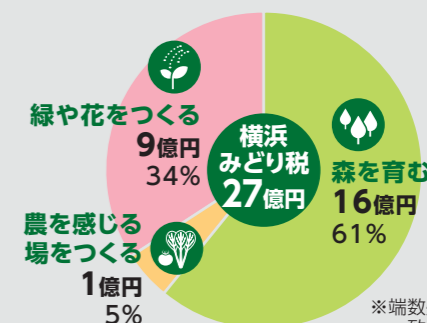


横浜市役所アトリウムでの動画放映

計画の事業費と横浜みどり税

2020(令和2)年度の事業費92億円のうち、横浜みどり税を27億円分充当し活用させていただきました。

計画の柱ごとの活用額



横浜みどり税の使い道

- 樹林地・農地の確実な担保
- 身近な緑化の推進
- 維持管理の充実によるみどりの質の向上
- ボランティアなど市民参画の促進につながる事業

横浜みどり税の課税方式

- 【個人】市民税の均等割に年間900円を上乗せ
※所得が一定金額以下で市民税均等割が課税されない方を除く
- 【法人】市民税の年間均等割額の9%相当額

※各イベントについては、感染症への対策をとりながら実施しました

横浜みどり税

「横浜みどり税」は
「横浜みどりアップ計画」を進めていくために
ご負担いただいています。

緑豊かなまち横浜を次世代に継承することは重要な課題です。また、緑は一度失われると取り戻すことが困難です。

横浜市では、緑を守り、つくり、育む取組を進める「横浜みどりアップ計画」の重要な財源の一部として、平成21年度から市民の皆様にご負担いただいています。

いただいた「横浜みどり税」は、樹林地・農地の確実な担保、身近な緑化の推進などに活用しています。

横浜みどり税の
税額

個人市民税均等割に年間 **900円** を上乗せ

※法人の場合は、年間均等割額の9%相当額を上乗せ

※課税年度は、令和5年度までです。

横浜みどり税の
使いみち

- 1 樹林地・農地の確実な担保
- 2 身近な緑化の推進
- 3 維持管理の充実によるみどりの質の向上
- 4 ボランティアなど市民参画の促進につながる事業



横浜みどりアップ **葉っぴー**

横浜みどりアップ計画 [2019-2023]

横浜みどりアップ計画



計画の理念

みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜



5か年の目標

- ・緑の減少に歯止めをかけ、総量の維持を目指します
- ・地域特性に応じた緑の保全・創出・維持管理の充実により緑の質を高めます
- ・市民と緑との関わりを増やし、緑とともにある豊かな暮らしを実現します

計画の柱1

市民とともに



次世代につなぐ森を育む

5か年の主な取組

- 300haの樹林地を新規指定
- 指定した樹林地における維持管理の支援
- 森に関わるきっかけとなるイベントや広報を実施



保全した市民の森

計画の柱2

市民が身近に



農を感じる場をつくる

5か年の主な取組

- 水田の継続的な保全を支援
- 様々な農園を開設するなど、農とふれあう機会を提供
- 市民や企業と連携した地産地消の推進



保全した水田

計画の柱3

市民が実感できる



緑や花をつくる

5か年の主な取組

- 地域で愛されている並木を再生
- 地域緑のまちづくりや地域に根差した各区での取組を推進
- 緑や花による魅力ある空間づくりを推進



魅力ある空間づくり

この3つの計画の柱と合わせ、効果的な広報の展開に取り組みます



森林環境税（国税）と横浜みどり税



Q 国の森林環境税と横浜みどり税はどう違うの？



目的と使いみちが異なります。

森林環境税は、林業が成り立たない地方の山間部の森林整備や、国産木材の利用促進を主な目的として創設されました。横浜市では、木材利用の推進を図るほか、今後本格化する学校建替事業の財源として活用していきます。

横浜みどり税は、市内の緑の保全・創造を目的としたものであり、樹林地の買い取りや、まちなかでの緑の創出などに活用しています。森林環境税と横浜みどり税は、目的と使いみちが異なります。



● 森林環境税（国税）・森林環境譲与税について

趣旨(目的)	わが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るための地方財源を安定的に確保するため
課税手法・税率	年間 1,000 円を個人住民税と併せて賦課徴収
課税期間	令和 6 年度から
市町村への譲与	国が令和元年度から一定の基準で譲与（令和 6 年度までは、地方公共団体金融機構の準備金を活用）
使いみち	間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用

※このほか、神奈川県では、水源環境保全・再生のために、個人県民税に対する超過課税を実施しています。

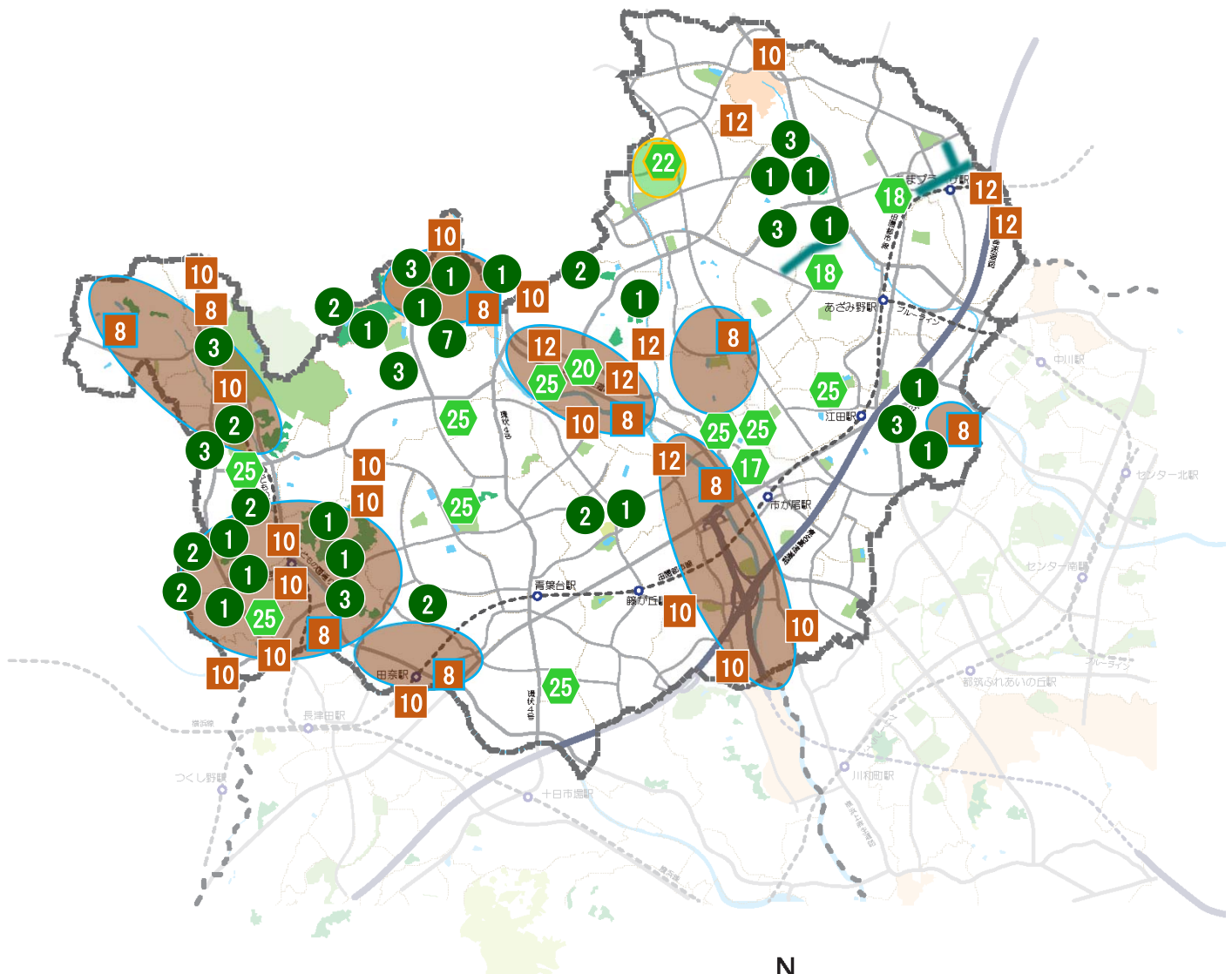
【お問い合わせ】

- 「横浜みどり税」について
 - ▶ 財政局税務課 電話：045-671-2253 FAX：045-641-2775
- 「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」について
 - ▶ 環境創造局政策課 電話：045-671-4214 FAX：045-550-4093
- 「横浜みどりアップ計画 [2019-2023]」の各事業について
 - ▶ 環境創造局みどりアップ推進課 電話：045-671-2712 FAX：045-224-6627

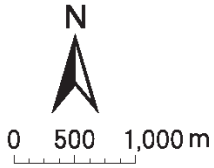
青葉区

主な実績

- ① 緑地保全制度による新規指定 3.62ha
- ⑧ 水田の保全 38.27ha
- ②② 地域緑のまちづくり 1地区（新規）



<p>〈凡例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次世代につなぐ森を育む ■ 農を感じる場をつくる ◆ 実感できる緑や花をつくる <p>(凡例内の番号は、 取組番号を示します)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特別緑地保全地区 ■ 市民の森・ふれあいの樹林 ■ 公園緑地 ■ 農業専用地区 — 主な道路 — 高速道路 ---○--- 鉄道・鉄道駅
---	--



計画の柱 1 市民とともに次世代につなぐ森を育む

1 緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り

緑地保全制度による新規指定

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

2.7ha 恩田町特別緑地保全地区（指定拡大）、寺家町居谷戸特別緑地保全地区

緑地保存地区

0.02ha あざみ野四丁目

源流の森保存地区

0.9ha 恩田町、荏田町（2か所）、寺家町

市による買取り

特別緑地保全地区・近郊緑地特別保全地区

6地区 恩田町特別緑地保全地区、恩田東部特別緑地保全地区、鉄町下ノ谷戸特別緑地保全地区、寺家特別緑地保全地区、寺家町居谷戸特別緑地保全地区、元石川町平崎北特別緑地保全地区

保全した樹林地の整備

3か所 恩田東部特別緑地保全地区、元石川町平崎特別緑地保全地区、もえぎ野ふれあいの樹林

2 森の多様な機能に着目した森づくりの推進

森の維持管理

維持管理（樹林地）

7か所 鉄町富士塚台特別緑地保全地区、（仮称）恩田市民の森、寺家ふるさとの森、もえぎ野ふれあいの樹林、榎が丘緑地、恩田緑地、恩田町九郎治谷緑地

維持管理（公園）

1か所 奈良山公園

3 指定した樹林地における維持管理の支援

維持管理の助成

12件 あざみ野四丁目、荏田町（4件）、恩田町、鴨志田町、寺家町、奈良四丁目、奈良町（2件）、元石川町

7 森に関する情報発信

ウェルカムセンター周辺の緑を活用したイベント等

寺家ふるさと村四季の家

計画の柱 2 市民が身近に農を感じる場をつくる

8 水田の保全

水田保全面積

38.27ha 市ヶ尾町、荏田町、大場町、恩田町、上谷本町、鉄町、下谷本町、田奈町、寺家町、奈良町

水源・水路の確保

1 か所 田奈地区水利・耕作組合連絡協議会（杉山耕作組合）

10 農景観を良好に維持する活動の支援

まとまりのある農地を良好に維持する団体の活動への支援

集団農地維持

121.9ha 杉山耕作組合、奈良堰下水利組合、白山谷戸水利組合、じじ池水利組合、宮前水利組合、苗万坂水利組合、仲居水利組合、鍛冶谷戸耕作組合、下市ヶ尾水利組合、上谷本地区農用地利用改善組合、恩田水利組合、上和田堰水利組合、鉄大場市ヶ尾水利組合、保木農用地利用改善組合、番匠谷かんがい組合、寺家ふるさと村体験農業振興組合

農地縁辺部への植栽

1 件 田奈恵みの里推進委員会

周辺環境に配慮した活動への支援

牧草等による環境対策

0.37ha 元石川町（2 か所）

12 様々な市民ニーズに合わせた農園の開設

様々なニーズに合わせた農園の開設

収穫体験農園

0.29ha 鉄町、元石川町

市民農園

0.29ha 上谷本町、鉄町（2 か所）、新石川四丁目（2 か所）

計画の柱 3 市民が実感できる緑や花をつくる

17 公共施設・公有地での緑の創出・育成

緑の維持管理

1 か所 青葉区庁舎

18 街路樹による良好な景観の創出・育成

並木の再生

2 路線 あざみ野中学校通り、たまプラーザ駅周辺

空き樹の補植

高木 32 本、低木 113 本

良好な維持管理

黒須田第 133 号線・寺家第 7 号線（もみの木台～あざみ野駅）、新横浜元石川線（美しが丘公園～あざみ野駅）ほか 計 1,765 本

20 建築物緑化保全契約の締結

建築物緑化保全契約の締結

1 件 鉄町

22 地域緑のまちづくり

地域緑のまちづくり事業に関する協定の締結

新規

1 地区 すずき野三丁目地区

23 地域に根差した緑や花の楽しみづくり

緑や花を身近に感じる各区の取組

地元 NPO と連携した花と緑の風土づくり・普及啓発（フラワーダイアログ）に関するプログラムの実施

地域の花いっぱいにつながる取組

青葉台第三公園ほか 93 か所

24 人生記念樹の配布

人生記念樹の配布

543 本

25 保育園・幼稚園・小中学校での緑の創出・育成

緑の創出

5 か所 荏田北保育園、青葉台小学校、市ヶ尾小学校、奈良の丘小学校、あかね台中学校

緑の維持管理

4 か所 荏田保育園、鉄小学校、つつしが丘小学校、鴨志田中学校



1 緑地保全制度による新規指定
(恩田町特別緑地保全地区)



1 保全した樹林地の整備
(もえぎ野ふれあいの樹林)



8 水田の保全
(奈良町)



12 市民農園の開設
(新石川四丁目)



23 地域の花いっぱいにつながる取組み
(市ヶ尾町公園)



25 小学校での緑の創出・育成
(奈良の丘小学校ビオトープ)

5 各区の実績
青葉区



年末年始のごみと資源物の収集日程について

本年度の年末年始のごみと資源物の収集は以下のとおり行いますので、自治会町内会長様へお知らせをさせていただきます。(詳細は、裏面資料参照)

本年度は、燃やすごみの収集日が「月・金曜日」の地域について、年末と年始の収集の間隔が1週間以上空いてしまうため、臨時収集日を設けます。例年とは異なる収集日程となりますので、ご注意ください。

なお、日程をお知らせするためのチラシの班回覧については、新型コロナウイルス感染症の影響のため前年同様中止させていただきます。

また、班回覧の中止に伴い、自治会町内会掲示版へのチラシ掲載をお願いいたします。チラシの配布につきましては、11月下旬に各自治会・町内会へ配送させていただきますので、よろしくをお願いいたします。

1 年末年始の収集日程について

- (1) 12月31日(金)から1月3日(月)まで、収集をお休みさせていただきます。
- (2) 「燃やすごみ」の収集日が「月・金曜日」の地域は、以下の日程で臨時収集を行います。
12月29日(水)、1月5日(水)

2 広報について

- (1) 自治会町内会掲示板へのチラシ掲載
※11月下旬に各自治会町内会へ配送させていただきます。
- (2) 各集積場所に収集日程表を貼付
- (3) 広報よこはま 12月号(市版)
- (4) ごみ収集車によるアナウンス
- (5) 市・局ホームページ

3 資料(裏面)

年末年始のごみと資源物の収集日程

担当：業務課計画係(収集日程に関するお問合せ)

業務課運営係(広報に関するお問合せ)

電話：671-2551(計画係)、671-3815(運営係)

FAX：業務課 662-1225

年末年始のごみと資源物の収集日程

12月31日(金)から1月3日(月)まで、

収集はお休みさせていただきます。

また、燃やすごみの収集日が **12月29日(水)及び1月5日(水)**
月・金曜日の地域は臨時収集を行います。

収集日程をお確かめの上、
 ルールを守ってお出してください。



		燃やすごみ 燃えないごみ・スプレー缶・乾電池		プラスチック製 容器包装	缶・びん・ ペットボトル 小さな金属類
		月・金曜日が 収集日の地域	火・土曜日が 収集日の地域		
12月	27日(月)	通常収集日		通常の曜日どおり 収集します ※分別されていないものは 収集できません。	
	28日(火)		通常収集日		
	29日(水)	臨時収集日			
	30日(木)				
	31日(金)	収集はお休みです ※ごみと資源物を絶対に出さないでください。			
1日(土)					
2日(日)					
3日(月)					
1月	4日(火)		通常収集日	通常の曜日どおり 収集します ※分別されていないものは 収集できません。	
	5日(水)	臨時収集日			
	6日(木)				
	7日(金)	通常収集日			
	8日(土)		通常収集日		



スリム
「ヨハマ3R夢！」
マスコットイーオ

※ ごみと資源物は、各収集日の **朝8時まで** にお出してください。
 (年末年始の期間は、通常と収集時間が変わることがあります。)

※ 古紙・古布等の、「資源集団回収」の日程については、
 実施している自治会・町内会等か、回収業者へ直接お問合せください。

粗大ごみの申込み

電話でのお申込みは12月31日(金)から1月3日(月)までお休みします。



横浜市 粗大ごみ
2次元コード

※12月のお申込みは特に混み合い、
 年内の収集にお伺いできない場合がございます。



粗大ごみのお申込みについてはこちらから
 又は、インターネットで「横浜市 粗大ごみ」と検索

11 月以降の新型コロナウイルスワクチン 集団接種会場について

これまで本市では、個別接種をはじめ、集団接種や大規模接種など、新型コロナウイルスのワクチン接種に取り組んでまいりましたが、現在は、いずれも予約が取りやすい状況となっています。改めて、まだ接種を受けていच्छらない方向けに、国からのワクチン供給量に合わせた今後の予約可能な集団接種会場をご案内します。

今後、集団接種会場の接種予約は、限られた会場での受付となりますので、接種をご希望する方は、是非この機会にご予約ください。

1 11 月から 2 回接種ができる集団接種会場は 5 か所です

全 18 会場のうち 13 会場は、2 回目接種の終了日にあわせ、順次会場を閉じていきます。11 月から 2 回接種ができる会場は、次の 5 会場となります。

なお、5 会場の最終日には、ファイザー社製ワクチンについて、2 回目の接種が未接種のままとなっている方のみ接種枠を設けます。

区	会場名	予約 開始日	1 回目の接種日時 (2 回目は 1 回目接種の 3 週間後)		最終日 (2 回目接種のみ)
鶴見区	鶴見公会堂	10/25 (月)	11/4(木)、11(木) 11/6(土) 11/13(土)	16:45~19:15 9:45~12:00 9:45~15:30	12/9(木) 16:45~19:15
南区	南公会堂		11/3(水)、10(水) 11/6(土)、13(土)	16:45~18:45 13:15~18:45	12/8(水) 16:45~18:45
港北区	慶應義塾 日吉キャンパス 協生館 2 階		11/3(水)、10(水) 11/4(木)、11(木) 11/6(土)、13(土)	16:45~19:30 16:45~19:30 13:45~16:30	12/11(土) 14:00~17:00
戸塚区	戸塚スポーツ センター		11/4(木)、11(木) 11/13(土) 11/14(日)	16:45~19:30 13:45~16:30 9:45~12:30	12/11(土) 13:45~16:30
瀬谷区	瀬谷区総合庁舎 (瀬谷区役所) 5 階		11/6(土) 11/7(日) 11/13(土)	13:15~19:15 9:45~15:45 14:30~17:30	12/11(土) 13:15~15:45

2 集団接種の今後の予約枠について

予約は、市の予約専用サイト(WEB)、横浜市 LINE 公式アカウント及び予約センター(電話)で受け付けます。

実施時間は、会場ごとに異なるため、詳細は市ウェブページをご覧ください。

(10月11日現在)

予約開始日	予約枠	接種期間(1回目)	予約可能会場数
10月11日(月) 午前9時から	約9,000人(約18,000回)	10/19(火)~10/24(日)	5か所
10月18日(月) 午前9時から	約9,200人(約18,400回)	10/26(火)~10/31(日)	5か所
10月25日(月) 午前9時から	約7,000人(約14,000回)	11/3(水)~11/14(日)	5か所
予約開始日	予約枠	ファイザー社製ワクチン 2回目接種のみ	予約可能会場数
11月1日(月) 午前9時から	約1,400人	12/8(水), 9(木), 11(土)	5か所

※予約可能会場は、別紙をご確認ください。

3 当日予約の開始について

集団接種会場においても、下記の期間・会場において、接種を希望される日に空いている予約枠がある場合、予約専用サイト(WEB)及びLINE公式アカウントから、当日の予約が可能となります。(※ただし、午前零時から午前9時までの予約受付はできません。)

なお、予約センターでの電話予約は、これまで通り、前日までの受付となります。

接種期間	当日予約が可能な会場(区)
10/12(火)~10/31(日)	西区、磯子区、金沢区、青葉区、都筑区
11/3(水)~11/14(日)	鶴見区、南区、港北区、戸塚区、瀬谷区

《参考》

1 個別接種について

個別接種についても、11月以降に接種が見込まれる対象者に合わせて、一時的に接種医療機関を集約し、12歳~15歳の接種を積極的に行う医療機関等、約450か所を中心に接種を進めていきます。

11月以降も予約を受け付ける医療機関の情報は、11月1日(月)に市のウェブサイトでご掲載します。各医療機関のご案内に沿ってご予約ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/yobosesshu/vaccine/vaccine-portal/kobetsu-other.html>

	現在	11月以降
医療機関数	約1,600か所	約450か所※

※11月以降も1回目の接種を行えます。

※個別接種ではファイザー社製のワクチンを使用します。

2 大規模接種について

10月18日(月)午前9時から、大規模接種会場における10月25日(月)以降の予約受付を開始します。予約は、市の予約専用サイト(WEB)、横浜市LINE公式アカウント及び予約センター(電話)で受け付けます。ワクチン供給量等の理由により、大規模接種会場における予約は今回が最後となります。

接種場所	予約開始日	接種期間(1回目)
横浜ハンマーヘッド	10月18日(月) 午前9時から	10月25日(月)から 11月7日(日)まで

※1回目接種の予約の際に、4週間後の同時刻で2回目接種の予約が自動的に設定されます。

※11月8日(月)以降は2回目の接種期間となるため、新規予約受付はありません。

※大規模接種会場では、武田/モデルナ社製のワクチンを使用します。

お問合せ先

【ワクチン接種全般について】

横浜市新型コロナウイルスワクチン接種 コールセンター

Tel : 0120-045-070

【本資料について】

健康福祉局健康安全課ワクチン接種調整等担当

Tel : 045-671-4841

Mail: kf-info-vaccine@city.yokohama.jp

■予約可能会場一覧

区	会場名	新規予約開始日と 予約可能な会場			接種終了日 (予定)
		10/11	10/18	10/25	
鶴見	鶴見公会堂			◎	12月9日
神奈川	神奈川公会堂				10月30日
西	横浜駅西口ローズホール		◎		11月21日
中	技能文化会館				11月7日
南	南公会堂			◎	12月8日
港南	港南スポーツセンター				11月3日
保土ヶ谷	保土ヶ谷スポーツセンター				10月31日
旭	旭スポーツセンター				10月30日
磯子	磯子センター	◎	◎		11月21日
金沢	ピアレヨコハマ新館2階	◎	◎		11月21日
港北	慶應義塾日吉キャンパス協生館2階			◎	12月11日
緑	緑公会堂				10月31日
青葉	青葉公会堂・青葉スポーツセンター	○	○		11月18日
都筑	都筑地区センター	◎	◎		11月21日
戸塚	戸塚スポーツセンター			◎	12月11日
栄	栄スポーツセンター				10月31日
泉	泉公会堂	○			11月11日
瀬谷	瀬谷区総合庁舎(瀬谷区役所)5階			◎	12月11日
合計		5か所	5か所	5か所	

※「◎」⇒夜間(17時以降、概ね19時半頃まで)も接種可能な日がある予約
(実施時間は、会場ごとに異なる為、詳細はウェブページをご参照ください)

※お住まいの区以外の会場でも予約・接種が可能です。

※選挙や台風等の影響により、一時休止や会場が変更となる場合があります。

衆議院選挙の影響による会場時間や実施日の変更については、市ウェブページをご覧ください。

※接種終了後も撤去作業等がありますので、施設の利用再開につきましては、改めて各施設のホームページ等でお知らせする予定です。



人間開発学部初等教育学科 教授
高山 真琴

共生科学部 教授
佐々木 伸

工学部 教授
相原 威

体育学部健康学科 教授
白旗 和也

スポーツ健康政策学部
スポーツテクノロジー学科 教授
加藤 知生

美術学部美術・デザイン学科 教授
安部 定

教科・音楽の企み
國學院大學

星槎大学
想いが伝わる恋文をどう綴るのか？
ジャーナリストが教える文章講座

玉川大学
人工知能
AIの現在・未来を知ろう。
求められる人材とは

日本体育大学
今がチャンス！運動遊び

桐蔭横浜大学
姿勢から健康・スポーツについて考える！
今、あなたに必要な運動とは？

横浜美術大学
今だからこそ伝えたい美術留学のすばらしさ
「ドイツで得たかけがえのない宝」

青葉6大学連携 特別講座

2021
11/28 日
13:00~14:00

2021
11/28 日
14:15~15:15

2021
11/28 日
15:30~16:30

2021
12/5 日
13:00~14:00

2021
12/5 日
14:15~15:15

2021
12/5 日
15:30~16:30

参加無料 **オンラインセミナー** **どなたでも受講できます**
区役所会場でも視聴可能です。

受講方法 **A:** オンライン受講（申し込み後、受講用URLを送付）
B: 青葉区役所 4階会議室モニターで受講
※各大学等から配信された映像をご視聴いただけます。

定員 **各80人 B: 各20人** ※申し込み多数の場合、抽選を行います。

注意事項 受講日までにZoomをインストールして頂く必要がございます。受講者はカメラ、マイクは不要で、顔や名前が他の受講者の画面に表示されることはありません。

申込み **11月8日(月)** までに専用フォームまたはEメール・FAXに、参加者氏名(ふりがな)、住所、年齢、連絡先、参加申込み日、希望する講座番号(複数可)、学生は学校名 を記載してお申込みください。
※EメールとFAXの場合は、件名に「【参加申込み】青葉6大学連携講座」と明記してください。

結果通知 **11月12日(金)** までにEメール又はFAXで通知します。

お問合せ 青葉区区政推進課企画調整係 (〒225-0024 青葉区市ケ尾町31-4)
Eメール: ao-kikaku@city.yokohama.jp
☎ 978-2216 ☎ 978-2410



申し込みフォーム



青葉6大学連携特別講座 検索

1

教科・音楽の企み

子どもたちがこの混沌として多様性に満ちた社会を生き抜いていくための力を、教科・音楽ではどのように育んでいるのかを、学校教育に教科として音楽が存在する意味と併せてお伝えします。



國學院大學
人間開発学部初等教育学科
たかやま まこと
高山 真琴 教授

武蔵野音楽大学大学院修了。ドレスデン カール・マリア・フォン・ウェーバー音楽大学留学。國學院大學幼児教育専門学校専任講師を経て平成21年國學院大學人間開発学部初等教育学科に着任。現在に至る。

2

想いが伝わる恋文をどう綴るのか？ ジャーナリストが教える文章講座

手紙でもメールでも、そして恋文でも、文章で気持ちを伝えるには、相手に読んでもらえることが大前提。でもただ書き連ねるだけでは心を動かす文章を紡ぎ出すことはできません。プロのジャーナリストが悩まずに書く文章術をやさしく伝授します。



星槎大学
共生科学部
ささき しん
佐々木 伸 教授

共同通信社元編集局長。ワシントン特派員、カイロ、ペイルート支局長などを歴任。星槎大学では国際関係専門科目のほか、文章の書き方を学ぶ「特別ゼミナール(レポート攻略ゼミ)」などを担当している。

3

人工知能 AIの現在・未来を知ろう。 求められる人材とは

AI(人工知能)は驚くべき速さで進歩を遂げ、新しい生活様式が進んできています。AIの現在までの進歩と未来を知っていただき、人間がいかにAIと共存していくか、どのような人材育成が望まれるかをテーマにお話しします。



玉川大学
工学部
あいほら たけし
相原 威 教授

2004年より玉川大学工学部情報通信工学科教授・脳科学研究科教授兼任。工学博士(玉川大学)・医学博士(山形大学)。専門はAI(人工知能)と脳科学。特に人間の記憶に関する研究を行っている。趣味：星を観に山へ砂漠へ。

4

今がチャンス！運動遊び

コロナ禍で体を動かす機会が制限されていますが、幼児期から小学校低学年の子供の成長にとっては、今がとても重要な時期。運動遊びの意義について、体だけでなく多様な面から考えます。



日本体育大学
体育学部健康学科
しらはた かずや
白旗 和也 教授

日本体育大学体育学部教授、東京学芸大学大学院修了。文部科学省スポーツ青少年局体育科教科調査官、国立教育政策研究所教育課程調査官を経て、平成25年4月より現職、青年海外協力隊体育分野技術顧問、世田谷区体力向上・健康推進委員長などを務める。

5

姿勢から健康・スポーツについて考える！ 今、あなたに必要な運動とは？

人生100年時代。幼少期から高齢者まで、全ての人が明るく元気に活躍する社会をどう築くか！姿勢という側面から健康、スポーツ、そして推奨される運動についてお話しします。



桐蔭横浜大学
スポーツ健康政策学部スポーツテクノロジー学科
かとう ともあき
加藤 知生 教授

スポーツリハビリテーション、アスレティックトレーニングを専門とし、水泳選手の傷害予防について研究。理学療法士や柔道整復師の他、複数のトレーナー資格を取得し、トレーナーとして、'00シドニー、'04アテネ、'08北京、'12ロンドンオリンピック等(水泳日本代表)でも活躍。

6

今だからこそ伝えたい 美術留学の素晴らしさ ドイツで得たかけがえのない宝！

1989年秋ベルリンの壁が崩壊。翌年、東西ドイツが再統合し湾岸戦争勃発。EUが形成されようとしていた激動のヨーロッパ・ミュンヘンで過ごした3年間の美術大学留学。そこで得られた貴重な経験や出会いについて語ります。



横浜美術大学
美術学部美術・デザイン学科
あべ さだまさ
安部 定 教授

東京藝術大学大学院美術研究科博士課程満期退学、ミュンヘン美術大学彫刻科修了。東西ドイツの各美術彫刻科代表によるコンペティションで名誉賞受賞。現在は横浜にて豊かな社会づくりをテーマにプロジェクトを構想中。

青葉区では、区内にキャンパスを有する6大学と地域のつながりを深めるために、各大学と連携・協力に関する基本協定を締結し、連携事業を行っています。

もっと日本を。もっと世界へ。

 **國學院大學**

 **星槎大学**

 **玉川大学**

 **日本体育大学**
Nippon Sport Science University

 **桐蔭横浜大学**

 **横浜美術大学**
YOKOHAMA UNIVERSITY OF ART & DESIGN